

# 錦江台校区 福祉だより

各町内会班数配布  
錦江台校区福祉だより  
錦江台校区社会福祉協議会  
会長 森山秀久  
電話 262-0766  
発行日 令和4年9月1日

◎この校区社協だよりは、赤い羽根共同基金会の助成を受けて発行しています。

## 新型コロナウイルスの感染防止

錦江台校区社協 会長 森山秀久  
依然として高止まりしている新型コロナウイルスは、無症状者からの感染がかなり影響を及ぼしている。比較的コロナに強い体質の人は、コロナに感染しても重症化せず対策を怠りがちになり感染者の半数以上が無症状者からの感染となっている。  
さらに夏休み お盆などで帰郷された方も多く、人流も多くなり感染する環境が大きく広がっている、最近ではクラスターや飲食店 介護施設等での感染状況を報道しなくなったそのため人々のコロナに対する関心が希薄になりつつある。  
高止まりを防止するには、今一度初心に帰ってコロナ感染を甘く考えず、対策を十分に施して一人一人が心を引き締めて取り組む必要がある。

## コロナ禍の子育てサロン

6月17日(金) コロナ禍にも関わらず元気よく音楽に合わせてリズム体操 縄跳び 手指の運動で大いに楽しみました。さらに本のよみ聞かせでは、お行儀よく うなずきながら静かにお話を聞くことが出来ました。



## コロナ禍の高齢者活動

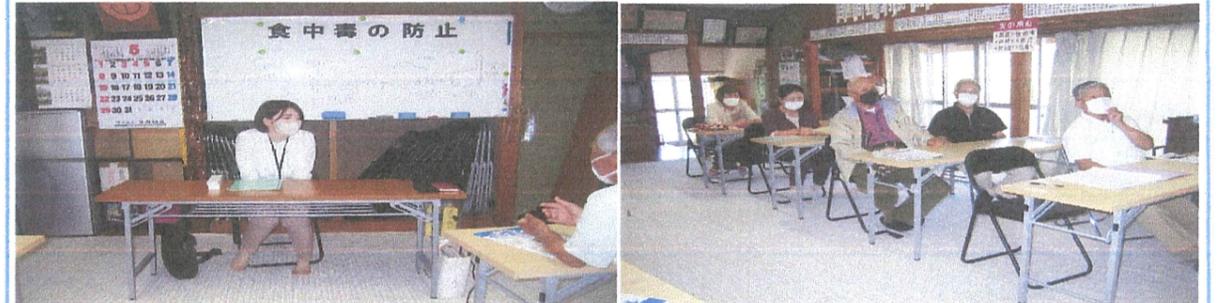
3月12日(土) 市消費者センターから講師を招きトラブルに巻き込まれないよう注意することを学び、もしトラブルになりそうときは関係部署への連絡やクーリングオフを勉強しました。



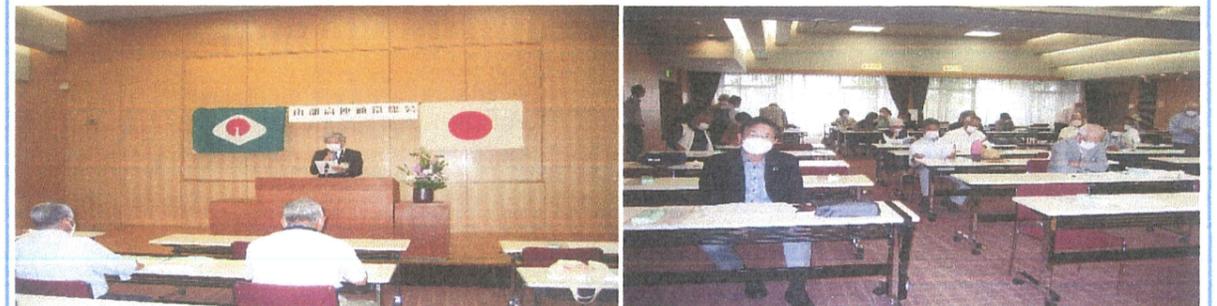
1月14日(金) 市消防署の協力をいただき、火の用心「シルバー教室」を実施しました。当日はコロナ禍にも関わらず21名の参加があり熱心に話を聞きました、最近ではお年寄りが逃げ遅れて焼死する事例が多くいろいろなパターンでの質問が飛び交いました。



5月27日(金) 市生活衛生課の協力をいただき、食中毒防止講習会を実施しました。当日はコロナ禍にも関わらず19名が参加し興味をもって講習を受けました。なお参加者は全員検温 マスク 手指の消毒と部屋は2か所以上の開放に気配りました。



4月25日(月) 南部高齢者クラブ通常総会を実施しました、各クラブの会長等72名が参加し年間事業計画や予算計画について審議し充実した年間計画となりました。なお参加者は検温 マスク 手指消毒と2か所以上の窓開放、デスタンスを保って環境を整えました。



8月1日(月) 南部高連4区会長会実施 今年4月に発足した「ニュー暮そよ風会」が加わり10クラブで全会員は420名となりました。令和4年度下期の実施項目を確認し、間近に迫った9月15日のスポーツ大会への参加調整を行いました。

